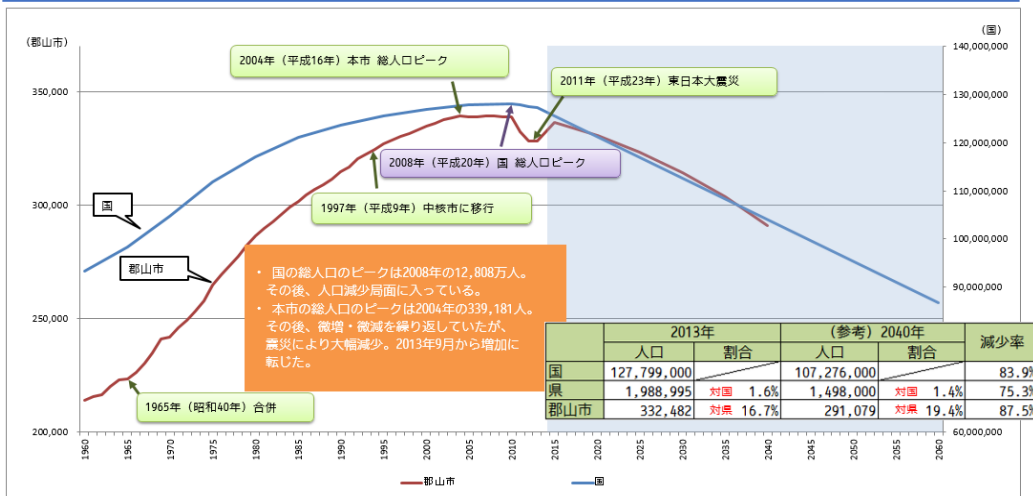


1 郡山市のこれまでの人口の推移と将来人口推計

人口推計の方法と期間

- ▶ 国立社会保障・人口問題研究所（社人研）のデータを基に、国が示すワークシートにより推計
- ▶ 対象期間は、社人研の推計期間である2040年とする。※国長期ビジョンは2060年



2 郡山市の人口減少の現状と将来に与える影響

本市の現状

- ▶ 全国的な東京一極集中の影響により、若年層（特に20歳代女性）の転出が顕著
- ▶ 人口は2004年にピークを迎え、震災直後に急減
- ▶ 震災後、転入超過により人口は緩やかに回復傾向にあるが、若年女性の流出傾向に歯止めがかかっていない
- ▶ 少子高齢化の進行による人口構造の変化

人口構造の変化が将来に与える影響

- ▶ 地域経済構造の変化に伴う生産・消費等の経済活動の停滞
- ▶ 行政ニーズ構造変化に伴うサービス・公共施設の量質の変化
- ▶ 市税等歳入の減少・社会保障費等の増加による財政構造の変化
- ▶ 地域の文化、コミュニティ活動担い手構造の変化による地域活力への影響

3 郡山市の将来展望

有識者会議での意見、アンケート結果、市若手職員の提言等から

- (1) しごと・働き方に関する課題
 - 郡山で働きたいと思える魅力ある働く場の創出
 - 女性が働きやすい職場環境の確保
- (2) 人口流出抑制・転入者増加に向けた課題
 - 各ライフステージで継続して居住できる取り組み
 - 転入者増加に向けた新たな取り組み
- (3) 結婚に関する課題
 - 結婚したい独身者が結婚できる環境づくり
 - 結婚したいと思えるパートナーとの出会いの場の創出
- (4) 出産・子育てに関する課題
 - 子どもを持ちたい人が理想の子ども数を実現できる環境づくり
 - 核家族でも子育てがしやすい多世代近居の地域づくり

4 郡山市が目標とする人口推計

